

枝川・谷・池ノ内(境界部)の内水対策 スケートボード場の建設で地域活性化



井上 敏雄 議員

① 枝川地区内水対策で天神ヶ谷川の水圧涵路が2年間遅れて、2021年度竣工となること。この間、集中豪雨時の対応はどうされるのか。

② 町管轄の内水対策工事の着手と竣工時期は。

③ 谷、池ノ内両地区の内水対策工事への対応は。

水田土木課長

① 竣工するまでの期間に豪雨災害が想定される場合は、資材などの流出防止対策及び大型土のうなどの仮設材で、団地内への越水を防止するために、国・県・町・

施工業者で確認している。

② 右岸西浦ポンプ場工事中。2018年度工事着手は、北浦河川側壁嵩上げなど、東浦ポンプ場、東浦マンホールポンプ場、西浦4の1・5・9雨水渠で翌年度竣工予定。

2019年度工事着手は、藤ヶ瀬雨水渠、西浦4の1雨水渠等で翌年度竣工予定。

③ 谷地区の浸水被害の早期解消に向け、堤防整備の早期着手、並びに下流域の河道整備の促進を国・県に要望していく。

池ノ内から天王境界部の内水被害解消のため、県管理河川である奥田川の早期改修を要望していく。

スケートボード場 県内一の建設は

井上議員

最近、集団で子どもが外で遊ぶ姿があまり見られ

ないため、この施設を初心者用・競技者用として建設すれば、社会体育の普及や振興、並びに子ども・若者などの活躍の場ともなり、青少年育成・地域住民との触れ合いや、集客などにもつながり、地域活性化の一環となるのではないかと。

池田町長

スケートボード場施設建設の要望は、同推進委員会から340人の署名を頂いている。この競技は2020年のオリンピック・パラリンピックの正式種目に決定し、若者を中心として人気が高まっている。

施設建設への町民のニーズは未知数だが、社会体育の分野で、町民の体育振興や健康増進を図ることも、最優先課題である。

一方、町外から人を呼び込む観光資源としての視点も大変重要であるため、県内の複数の施設を視察研究することや、財源面も含め庁内の関係課との協議を速やかに行い、地域活性化の方向性を探っていく。

山間地の町道整備を 計画的に実施すべきだ

井上議員

旧伊野町の山間部や旧吾北の打木地区など、町道の整備は遅れ、かつ酷道ともいえる所が多々ある。生活する人数が少ないとはいえ、同じ町民として快適に住む権利は同じだ。

全面改良とはいかずとも計画的に整備を進め、町民の安心安全を図るべきだ。

水田土木課長

山間地の町道は幅員狭小や屈曲などが数多くある。そのため、社会資本整備総合交付金事業、緊急防災・減災事業債などの有利な補助事業を活用し、順次拡幅改良や待避所設置、防災対策を行っている。

しかし、まだまだ改良しなければならぬ所が数多くあるため、山間地域の実情に寄り添う形で、速やかな対応ができるように、町単独費による予算確保を図り、順次改良を行う。

その他の質問

- ・ 吾北分校の存続を県が認可しても生徒確保が最優先課題だ、対策を急げ
- ・ 伊野商業高校生の斬新な町活性化策の実施を
- ・ 認定こども園への平成31年度移行に向けて進捗は
- ・ 液状化被害防止対策は
- ・ 公共工事の予定価格事後公表実施での留意点は
- ・ 仁淀病院若手医師確保
- ・ 重大被害時の仮設住宅地確保で防災農地契約を
- ・ 教師の資質、いじめ、体罰問題に関する学校・教育委員会の対応は
- ・ 小学生の体調管理を
- ・ むささび温泉の経営分析実施で営業方針改革を
- ・ 住宅用火災報知器の啓発活動で安心安全確保を